

令和6年6月28日

新たに地域おこし協力隊をフードバンクに配置

－ 人手不足の解消と活動の多様化を推進します－

物価高騰等を背景に、フードパントリーや子ども食堂、学習支援など、民間事業者による困窮世帯やひとり親世帯への支援の役割は、より大きくなっています。そこで、燕市では、民間団体へ派遣する形態の地域おこし協力隊を「フードバンクつばめ」に7月1日から配置し、利用促進につながる企画立案や運営をサポートすることで、人手不足の解消や活動の多様化等、地域福祉の推進を図ります。

【地域おこし協力隊の概要】

- 1.氏 名：志村 春香さん
(東京都より移住・元保育事業従事者)
- 2.配 置 先：フードバンクつばめ
- 3.主な活動：フードバンクに寄附された食品等の仕分けや
フードパントリーの開催補助。フードバンク及び子ども
食堂への寄附等の支援増加や利用促進に繋がるイベントの企画運営 等
- 4.期待される効果：地域おこし協力隊の広報活動により、地域住民との連携が深まり、
支援のネットワークが構築されることでフードバンク活動の広がりが期待されます。



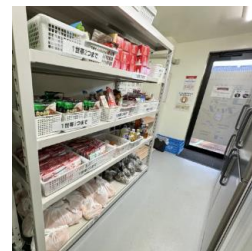
【「フードバンクつばめ」の概要】

地域の各種団体と協力し、食支援や生活支援など、社会的支援を実施するために2021年9月に設立。時間や人目を気にせず24時間食料品を取りに行ける新潟コミュニティフリッジの設立をはじめ、先進的な活動に取り組んでいる。

<主な活動>

- ・フードパントリー・新潟コミュニティフリッジ
- ・こども食堂・無料塾つばめ寺子屋
- ・学用品リサイクル事業

など



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 社会福祉課：渡邊
電話：0256-77-8173（直通）